

令和元年10月1日【第126号】

ふじさき 社協だより

ふれあいネットワーク
社会福祉法人
藤崎町社会福祉協議会

〒038-1214
藤崎町大字常盤字富田70-1
(常盤老人福祉センター内)
☎65-2056 FAX69-5262
✉e-mail: info@fujisakishakyo.or.jp



◆ いきいきふれあいサロン開催日程 ~ 地域の憩いの場としてご利用ください ~

町内の65才以上の方を対象に、生きがいがづくりや仲間づくりを目的として行っています。

- いきいきふれあいサロンで何をするの？
- ☆参加者の血圧チェックと簡単な体操やゲーム
 - ☆ボランティアの方が調理してくれた汁物で昼食(おにぎりを持ってご参加ください。)



月日	地区	場所	月日	地区	場所
10 / 2 (水)	西豊田1,2,3丁目	藤崎老人福祉センター	11 / 6 (水)	福島	福島公民館
10 / 3 (木)	榊	榊公民館	11 / 7 (木)	亀田	亀田交流センター
10 / 9 (水)	朝日町	朝日町ハウス	11 / 13 (水)	下町	下町集会所
10 / 16 (水)	常盤・若柳	常盤コミュニティセンター	11 / 14 (木)	柏木堰	柏木堰集会所
10 / 30 (水)	福左内	福左内公民館	11 / 20 (水)	葛野	葛野集会所
			11 / 21 (木)	伝馬	伝馬集会所
			11 / 27 (水)	富柳	富柳老人憩の家

【時間】午前10時より【参加費】1000円(食材費)
※この事業は、一部社協一般会費で行っております。

◆ 心配ごと相談所の開設 『財産・相続・土地・金銭・身体』に関する相談所

日常生活や病気、多重債務などの経済的な問題にも、社協相談員・保健師・司法書士が対応します。

◇社協心配ごと相談所◇ 時間：午前9時から正午まで

月日	曜日	相談種別	相談員	場所
10月2日	水曜日	こころの健康相談 一般相談	司法書士、保健師、社協相談員 社協相談員	常盤老人福祉センター 藤崎老人福祉センター
10月9日	水曜日	一般相談	社協相談員	常盤老人福祉センター 藤崎老人福祉センター
10月16日	水曜日	行政・人権合同相談 行政・人権合同相談・こころの健康相談		常盤老人福祉センター 藤崎老人福祉センター
10月23日	水曜日	一般相談	社協相談員	常盤老人福祉センター 藤崎老人福祉センター
10月30日	水曜日	一般相談	社協相談員	常盤老人福祉センター 藤崎老人福祉センター
11月6日	水曜日	こころの健康相談 一般相談	司法書士、保健師、社協相談員 社協相談員	常盤老人福祉センター 藤崎老人福祉センター
11月13日	水曜日	一般相談	社協相談員	常盤老人福祉センター 藤崎老人福祉センター
11月20日	水曜日	一般相談 こころの健康相談	社協相談員 司法書士、保健師、社協相談員	常盤老人福祉センター 藤崎老人福祉センター
11月27日	水曜日	一般相談	社協相談員	常盤老人福祉センター 藤崎老人福祉センター

◇広域法律相談所◇ 時間：午前10時～12時30分 ※要予約(1日5件)

月日	曜日	相談種別	相談員	場所
10月25日	金曜日	法律相談	弁護士	平川市 碓ヶ関地域福祉センター
11月22日	金曜日	法律相談	弁護士	大鰐町 大鰐町総合福祉センター



※この事業は、一部社協一般会費で行っております。

一人暮らし高齢者
「日帰り旅行」

八月二十六日、藤崎・常盤地区合同による「日帰り旅行」を大鰐温泉「不二やホテル」にて開催しました。

この日帰り旅行は、藤崎・常盤両地区の一人暮らし高齢者の方々が交流を図ることを目的に毎年行われており、今年は六十二名の方が参加しました。

当日バスに乗り込んだ参加者は、不二やホテルにて合流し、久しぶりの再会を喜び、温泉や食事を楽しんでいる様子でした。また、参加した方々によるカラオケや踊りも行われ、楽しい時間を過ごしました。

帰りには、道の駅「サンフェスタいしかわ」へ立ち寄り、買い物をして「楽しがつたじやく」来年もまた参加したい。」と満足した様子で帰路につきました。

◆ 赤い羽根共同募金運動にご協力をお願いします

赤い羽根共同募金運動

～ じぶんの町をよくするしくみ ～

集まった募金の約60%は藤崎町で使われます。

10月1日
スタート



今年も10月1日から赤い羽根共同募金運動がスタートします。皆様から寄せられた募金は、下記の福祉事業に使わせていただきます。近々、町内会並びに募金ボランティアの方が伺いますので、趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

皆様から寄せられた募金は、下記の事業に使わせていただきます。



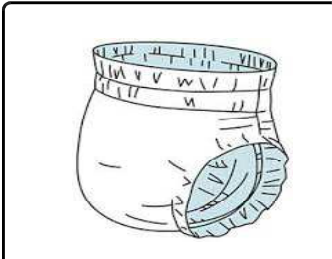
■社協広報紙発行事業

社協だより印刷費の一部として



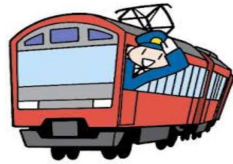
■文庫本充実事業

町内の小学校(3校)・中学校(2校)の学校文庫を充実させる為の購入費として



■紙おむつ支給事業

在宅寝たきり高齢者などに対する紙おむつ支給事業の一部として



■有職知的障がい者支援事業

知的障がいのある方の就労支援・社会参加の促進支援として



■福祉安心電話サービス事業

一人暮らし高齢者などに対する緊急通報システムの設置費用として

■ボランティア養成事業

既存の交通手段での移動が困難な高齢者の方に対して、通院時などを支援するための運転ボランティアの養成講習費として



街頭募金へのご協力をお願いします

日時：令和元年10月6日(日)

《午前》10時30分～12時
《午後》3時～4時30分



【実施場所】

藤崎地区 イオン藤崎店
常盤地区 スーパー佐藤長常盤店
ふじさき食彩テラス



◆ 防災・減災「地域力アップへ」若松地区防災訓練へ参加

9月8日、若松町内会で開催されました「若松地区防災訓練」へ社協も参加させていただきました。若松町内会は、自主防災組織を立ち上げてから今回で5回目の防災訓練となり、担架を利用した要救助者の搬送や消火器での初期消火訓練、非常時に備えた炊き出し訓練などを行いました。

【インタビュー】

福士 剛さん(若松町内会長・若松地区自主防災隊長)に今回の防災訓練と今後の活動について、お話を伺いました。



今年も参加人数は例年並みでした。今回は、5回目ということもあり参加者も効果的に動けたと思います。

近年、各地で自然災害による被害が発生していますが、普段から被害にあわないように準備することや隣近所の声かけ、防災意識の高揚と自主的な防災対策の重要性を認識してもらいたいと思っています。

また、自主防災組織が、藤崎町全体に広がり、地域の活性化につながればいいと思っています。

☆福士さんコメントありがとうございました。

【炊き出し訓練】

緊急時に対応できるように、手順などを確認しながらの炊き出し訓練を行いました。



【初期消火訓練・けむり体験】

弘前地区消防事務組合協力により、消火器を使った初期消火訓練、けむり体験、通報訓練などを行いました。



◆ 社会福祉実習にご協力ありがとうございました

地域力UP！ 隣近所の繋がりが地域を救います

皆さんこんにちは！ 私たちは藤崎町社協で実習させていただいた大学生です。天候の急変が激しい今日この頃、皆さんはどうお過ごしですか？ 先月の大雨では、幸い被害は大きくありませんでしたが、被害が大きくなれば避難の必要がある地域もあります。緊急時は自分の身の安全が第一ですが、もしかしたら、お隣さんも避難できなくて困っているかもしれません。「いざ」という時に近所さん同士で支えあえるように、あいさつや何気ない会話ができる関係を地域の中で一緒に広げていきませんか？

☆自分の地域で
簡単なことから始めよう

- ・地域みんなであいさつや声掛けをする
- ・地域の活動に誘い合って参加する
- ・支援が必要な人をさりげなく見守る



【社会福祉実習終了のお知らせ】

8月から約1ヶ月半にわたり、弘前学院大学並びに青森県立保健大学の学生が社会福祉実習のため社協を訪問していました。実習中は、地域のいきいきふれあいサロンに参加するなど多くの町民の皆様にご協力をいただきありがとうございました。

弘前学院大学3年 三上 晃朋 青森県立保健大学3年 今井 慧・藤原 真生

◆ 藤崎町シルバー人材センター「会員募集」

60才以上の方で藤崎町に住所があり、健康で働く意欲のある方を募集しております。自分の経験を活かした活動をしてみませんか？

【作業内容】草刈り・草取り・農作業・除雪・その他
※草刈り：草刈りの経験があり、草刈り機械を所有している方
【年会費】2,000円(保険料として)
【連絡先】電話 65-2056



※健康状態に問題がある方は、会員登録をお断りする場合がございます。